

【SUGIZO 氏 特別授業を行いました】

宮崎第一高等学校

9月19日にLUNA SEA、X JAPAN、JUNO REACTOR、THE LAST ROCKS TARS、SHAGのメンバーとして、世界規模で活動されているSUGIZO氏をお招きして、「奏でる音で宇宙を一つに」音の探究をとおしてたどり着いた今、そしてこれから」というテーマで特別授業を開催しました。

SUGIZO氏が「宮崎はもう完全に愛しい第二の故郷」と語っていただいているように、今回で4回目となる特別授業。今回は、普通科1,2年生に加え、文理科1年生、中学3年生、約350名に、これまで以上にSUGIZO氏の音楽への、人類への、地球への、そして生き方への深い想いを語っていただきました。

子どもたちからの質問にも一つ一つ丁寧に対応していただくとともに、特別授業後の交流会でも1時間以上にわたってサインをしながら、子どもたち一人一人との語り合いを大切にされていました。

SUGIZO氏の一つ一つの言葉に、そしてヴァイオリンで奏でる「Life On Mars?」の演奏に子どもたちは魂をゆさぶられ、「すべての活動は子どもたちのために」というSUGIZO氏の想いが、随所に感じられるすてきなイベントとなりました。

「無限の可能性を秘めた中学、高校の生徒みんなは、まさに完璧な原石。彼ら彼女らは今から何でも成し遂げられるし、何にでもなれる。そしてその全員が未来社会をリードし、創造していく最重要な存在に他ならない。」というメッセージは、教育に携わる私たち一人一人も深く意識しなければならない大切な言葉ではないかと思います。

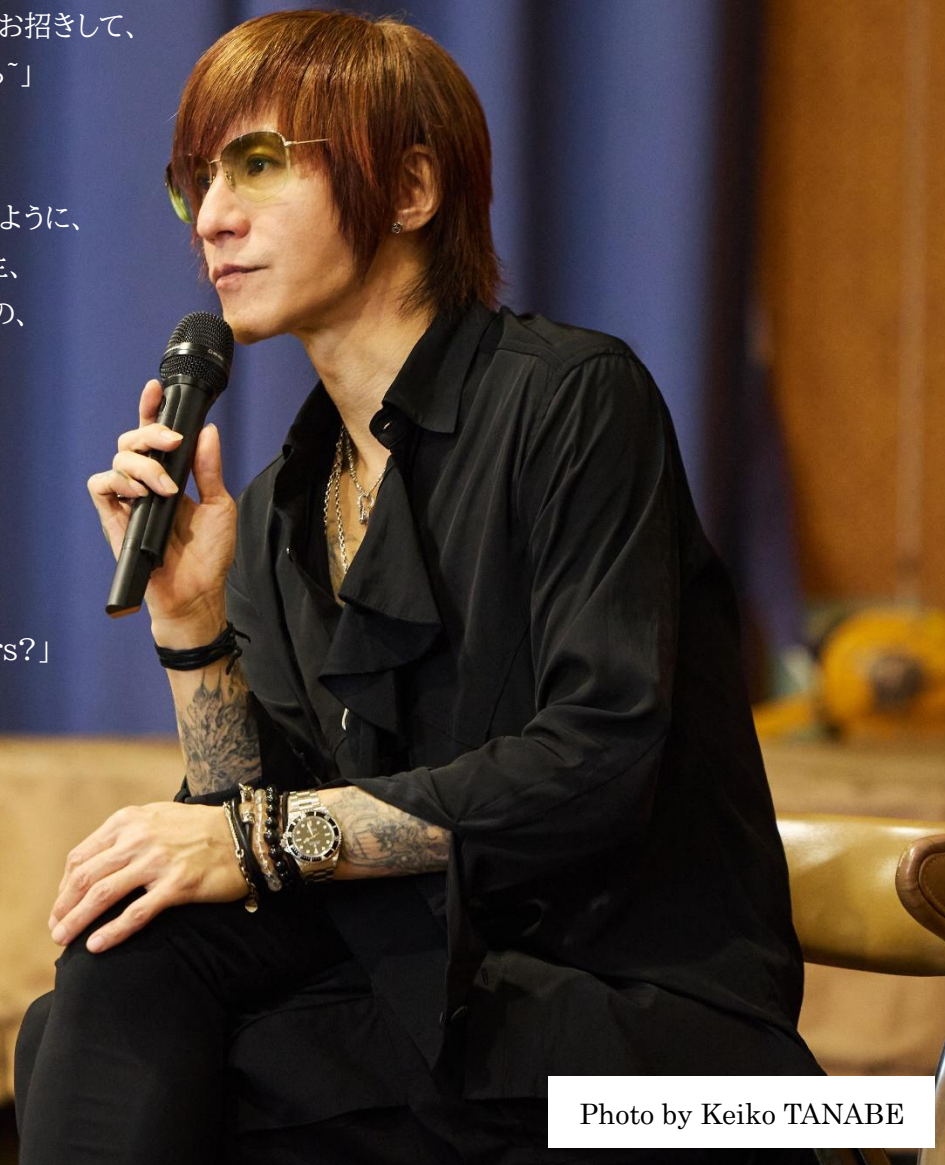


Photo by Keiko TANABE



